

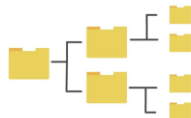
使ってますか？ クラウド！ データ安全に保存活用する方法

今月は、クラウドストレージを利用してデータを安全に保管し、共有する方法についてご紹介します。

1. 信頼性の高いクラウドストレージサービスを選びます。お勧めは、OneDrive、Google Drive 等です。



2. 選んだクラウドサービスのアカウントを作成しログインします。
3. この機会にファイル/データを整理するフォルダやサブフォルダをクラウド中に作成しましょう。



(例) 部課係別・業務別・個人別 等

4. ファイル/データをアップロード(クラウドストレージ内に格納)します。専用アプリを使用するのが簡単です。ドラッグアンドドロップ(マウス操作)でできます。

5. クラウドストレージを使うと、バックアップも簡単です。

①クラウド専用アプリを利用すると自動的に同期(バックアップ)させることも可能です。

②定期的にクラウドストレージにバックアップすることで、データの損失リスクを軽減します。



6. ファイル/フォルダを共有利用することもできます。共有したいファイルの共有リンクを知らせることで共有出来ます。アクセス権限を設定することで、閲覧・編集の制限を加えることもできます。



クラウドストレージを効果的に利用してデータを安全に保管し、必要な時に簡単にアクセスできるようになります。お試しください！

【編集】株式会社 ハイ・フライ・サポート
IT コーディネーター

代表取締役 今村 進一

TEL:090-9518-5810

info@hiflysupport.com

